

薬剤師に聞く

テーマ 胃薬の服用について

飲み過ぎ、食べ過ぎ、ストレスなどが原因で起こる胃痛や胃もたれ。薬を買いに行っても、多くの種類の胃薬が販売されていて「どれを選べばいいの？」と悩まれる人も多いのでは？。そこで、今回は胃薬の服用について、(株)アオノ薬局グループ・南行徳薬局の薬剤師・小林一敏さんに話を聞きました。

Q. 原因によって胃痛のタイプは異なるの？

暴飲暴食、アルコール、ストレス、喫煙、カフェインの摂りすぎなどが原因で起こる胃酸過多タイプと、胃腸の働きが弱かったり、脂の多い食事などが原因で起こる消化不良タイプなどに分れます。胃酸過多タイプは空腹時に症状が出やすく、胃がキリキリ痛んだり胸やけがしたりと、胃酸が出て過剰な状態です。消化不良タイプは、食後に症状が出るのが多く、食事が消化されていないような感じや、胃もたれ、食欲低下などの症状が出ます。

Q. 市販の胃薬の選び方は？

痛みの原因により飲む薬を選んでください。胃酸過多タイプは、H₂プロトンポンプ阻害薬(第1類医薬品)胃粘膜修復薬、制酸薬、複合胃腸薬など胃酸によるダメージを抑える薬が

適しています。消化不良タイプは、胃の機能を助ける健胃薬や消化薬を選ぶといいでしょう。

Q. 胃薬の服用で注意することは？

制酸剤に含まれる炭酸水素ナトリウムは胃酸と反応して塩になります。塩分制限の方は服用を控えた方がいいでしょう。また、マグネシウムやアルミニウムを含む薬は透析されている方は服用できません。ロートエキス、ブチルスコポラミンなどの胃液分泌抑制成分の含まれる薬は排尿困難や眼圧上昇を起こすことがありますので、前立腺肥大、緑内障の方は注意が必要です。処方せんの薬を服用していたり、妊娠・授乳中などに注意

Q. 予防法は？

胃に負担を与えないことが大切です。1日3回規則的でバランスのとれた食事を摂る、よく噛んで食べる、腹八分目を心がける、塩辛いものや辛い物など刺激物避ける、コーヒーやアルコールの過剰摂取は控える、質の良い睡眠をとる、リラックスする、など。

食前服用で胃もたれや二日酔いの予防になる薬や、疲れ・ストレスなどによる胃腸機能低下に最適な栄養剤などもありますので、事前に備えておくことが安心ですね。



(株)アオノ薬局グループ
南行徳薬局 管理薬剤師
小林一敏さん

薬

街の救急箱 日本全国の処方箋受付

Aonoグループ

各店、南行徳・行徳・妙典の駅すぐそば!



健康と薬のあらゆる相談に薬剤師がお答えします



患者さんの薬歴管理の徹底

処方箋の正確な監査、薬歴管理、重複投与の防止、薬の飲み合わせのチェックを徹底しています。

24時間対応のお薬相談

アオノ薬局グループで調剤された薬の緊急時の電話相談を24時間体制で受け付けています。

介護・福祉相談 [アオノ薬局ケアセンター]

医療機関でもある薬局の特性を生かし、介護・福祉相談、ケアプラン作成を行っています。薬剤師がケアマネージャーを務めています。

無菌調剤室 [アオノ薬局ふみはま店]

在宅医療サービスの一環として、無菌室を設置。H.I.T. (在宅輸液療法)の調剤が可能となりました。

漢方相談 [ファーマシーアオノ薬局]

身体の不調・不安など、何でもご相談ください。専門スタッフが患者さんに合った漢方薬を調剤いたします。

ファーマシーアオノ薬局 南行徳駅北口 ☎356-5346
南行徳薬局 南行徳駅北口 ☎356-4193
スクエアアオノ薬局 南行徳駅南口 ☎396-4193
アオノ薬局ふみはま店 白石整形外科前 ☎390-2380

プラザアオノ薬局 行徳駅改札口前 ☎395-5462
アオノ薬局ケアセンター 行徳トール並び ☎395-4593
アオノ薬局みょうでん店 妙典駅改札すぐ ☎399-4193

アオノ薬局 検索 <http://www.aono-pharm.co.jp>